

第21回

北海道ツューデーマーチ開催



洞爺湖一周をめざす全国の健脚自慢のウォーカーら

第21回北海道ツューデーマーチ
(洞爺湖町、日本ウォーキング協会など主催)が、澄み切った秋空の下で、9月20日、21日、洞爺湖畔を主会場に2日間の日程で開催されました。

初日は、1、185人が洞爺湖ぐるっと1周(36km)、洞爺湖・豊浦パノラマ(20km)、洞爺町グルメ(13km)、火山科学館・金毘羅(5km)の4コースに加えて、今年特別の洞爺湖サミット記念コース(10km)に、チャレンジしました。

サミット開催
記念コース設置

全国から1、896人のウォーカー集合
紺碧の洞爺湖満喫!



羊蹄山を臨みながら特別コースを歩く皆さん

最長コースの洞爺湖1周組約400人は、主会場を午前7時にスタートし、晴天の中、紺碧の色を一層際立たせる洞爺湖を眺めながら、時計回りでゴールを目指しました。

今年7月のサミット開催を記念して設けられた特別コースでは、ウインザーホテルを見学した後、洞爺湖温泉の主会場を目指して、午前9時30分に同ホテル駐車場をスタート。

くつきりと浮かびあがった羊蹄山を眼前に捉えながら、ウォーカーらは、力強く歩みを進めました。

2日目の21日は、うす曇の天候の中を、伊達・有珠ぐるっと1周(30km)、壮瞥・北の湖記

念館(20km)、洞爺湖中島(10km)、西山火口散策(5km)の4コースに分かれ、総勢711人がコースごとにスタート。ウォーカーらは、まだ早い初秋の洞爺湖周辺を楽しみながら、完歩をめざしました。



ごみ清掃をしながら歩く高校生